



第 2 回公的支援活用シンポジウム 開催案内

2nd Symposium on Utilization of Public Support

保険・支援教育の充実・強化

－リテラシー・リスキリング・リカレント教育－

少子高齢化や自然災害激甚化、生き方や働き方の多様化など、社会や環境の大きく変化する中、我が国の保険・支援制度は、公的保障制度を基礎として民間保険がこれを補完する関係にあります。しかし、公的保障は国から地方自治体まで約 10 万種にも及び、公・民で保障内容や諸条件が異なるため、必要十分な保険や支援を的確に選択することは、保険営業員でも容易なことではありません。このような背景の下、「第 1 回公的支援活用シンポジウム」が、「公的支援活用による共通価値の創出」をテーマに開催されました。そこで指摘されたことは、保険・支援を含む金融経済教育の重要性です。その教育対象は、小中高大生を含む各年代の国民に留まらず、生損保企業や代理店の営業員を含む社会人教育など、広範かつ重層的です。その実現には、「産官学民金」共同で、イノベーション創出に取り組んでいく必要があります。

そこで今回は、各界識者の方々をお招きして、「保険・支援教育の充実・強化 ーリテラシー・リスキリング・リカレント教育ー」をテーマに、それぞれの視点からご講演頂きます。本テーマに関心をお持ちの幅広い分野の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

【開催要領】 ※対面とオンラインのハイブリッド開催

- ◆ **日時**：2023 年 11 月 14 日(火) 15:00～17:00
 - ◆ **会場**：三菱ビル 10 階 コンファレンススクエア M+ ミドル 1+2 (東京都千代田区丸の内 2-5-2)
https://www.marunouchi-h-c.jp/_res/pdf/s2/access/map.pdf
 - ◆ **主催**：公的支援協会 (<https://www.pss.or.jp/>)
 一般社団法人 日本生産管理学会関東支部、 株式会社 JOA ホールディング
 - ◆ **後援**：株式会社 保険毎日新聞社、 株式会社 新日本保険新聞社、 インシュアランスジャーナル株式会社
 一般社団法人保険乗合代理店協会、 有限会社インスウオッチ
 - ◆ **参加申込要領**
 - 参加対象：本シンポジウムに関心をお持ちの方はどなたでも、お気軽にお申し込み下さい。
 - 参加費：無料
 - 参加方法：次の URL をクリックまたは QR コードから、お一人 1 件ずつお申し込み下さい。
<http://urx.blue/GNGV>
- (1) 三菱ビル M+会場参加 (先着 100 名)
 (2) オンライン参加 (先着 500 名)



- ◆ **問合せ先**：株式会社 JOA ホールディング 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 4-5-5 藤ビル 6F
 山村宣久 Email : n.yamamura@joa-holding.jp TEL 080-7969-9827



第2回 公的支援活用シンポジウム プログラム

2nd Symposium on Utilization of Public Support

保険・支援教育の充実・強化

－ リテラシー・リスキング・リカレント教育 －

※ 講師、講演名及び時間割は、変更する場合があります。

15:00-	開会挨拶	久保 裕史 氏（公的支援協会 会長）	
15:08-	来賓挨拶	牧島かれん 氏（衆議院議員、前デジタル大臣） ※ビデオメッセージ	
15:15-	基調講演 1 「Well-being につながる顧客志向経営」	渡邊光一郎 氏（第一生命保険株式会社 特別顧問） （第一生命 HD 会長、経団連副会長、生保協会会長、文科省中教審会長等を歴任）	
15:55-	基調講演 2 「金融教育と保険リテラシーの深化 -ウェルビーイングのためのリスクマネジメント再考-」	伊藤 宏一 氏（特非）日本 FP 協会 専務理事、千葉商科大学 教授）	
16:20-	講演 1	「公的保険制度の理解 -保険加入にあたって保険代理店に求められるもの-」 水野 明 氏（一般社団法人保険乗合代理店協会 理事長）	
16:40-	講演 2	「公的保険・支援制度の活用 -誰もが取り残されない社会の実現のために-」 久米 泰貴 氏（株式会社 JOA ホールディング CEO）	
16:55-	閉会挨拶	石島 隆 氏（法政大学大学院 教授，日本生産管理学会 副会長）	
17:00	終了		